

## 第 23 回 立川市通学路安全対策検討委員会（若葉町地区）

日 時：令和 5 年 7 月 20 日（木） 10:00～11:00

場 所：若葉台小学校

出席者：広瀬委員（立川市シルバー人材センター）

松村委員（若葉台小学校校長） 下田委員（小学校保護者） 加藤委員（小学校保護者）

澤田委員（市学務課） 田中委員（市学務課）

事務局：菅原（市学務課） 新美（市学務課）

---

### 議事 1. 意見交換

6 月以降の交通ルール指導員配置規模縮小を終えての感想等

### 2. その他

○若葉台小学校通学路合同点検について（令和 5 年 6 月 27 日実施）

○横断歩道に設置されている黄色い旗と旗入れについて

### 3. 今後の予定

第 24 回 通学路安全対策検討委員会（若葉町地区）

開催予定 令和 6 年 3 月（指導員配置縮小最終月）

## 1. 意見交換

### ○6月以降の交通ルール指導員配置規模縮小を終えての感想等

保護者の反応や、児童の登下校の様子等について、意見を述べた。

- ・交通ルール指導員縮小について、保護者向けの案内の反響は全くなく、実際に縮小が始まった6月以降も学校に問い合わせ等はない。
- ・学校としては、自分の身は自分で守れるように、児童に対して、一学期に交通安全教室を実施した。
- ・保護者としては、仕事や、家庭のことで忙しく、なかなか地域活動に参加できていない方が多い。交通ルール指導員縮小についても、実際に通学路の様子を毎回は確認できておらず、関心はあるが、意見等を言いにくい状況にある。特に学校前交差点とけやきモール北側の十字路の箇所については、危険であると認識しており、信号待ちをしている児童が車道に押し出してしまうか心配している。
- ・サポーターズとしては、学期はじめに、立川バスとダイドー、けやきモール、立川警察署に挨拶回りに行ってきた。けやきモールについては、朝、こまめにガードマンを配置してくれるようになってきている。
- ・6月から指導員が2人減ることになり、けやきモール北側の十字路については、3人から2人体制になっている。心配をしていたが、今のところは指導員からの連絡もなく、地域の方からもシルバー人材センターに意見等は入っていない。駐在所の方が一緒にいてくれることが大きいのではないか。
- ・若葉町団地側から来る児童の様子について、信号待ちのときも、縦に一直線に並んで待っている。
- ・けやきモール北側の十字路は南北での移動しかなく、登校時には、北から南への移動となる。6月の指導員縮小後も、十字路北側に指導員が2人いるため、今のところ問題なく登校できていると思われる。校長先生が現地確認にいった際にも、児童は、交差点に近いところで待たずに、塀に沿う形で信号待ちをしていた。児童の人数が多少増えても、押し寄せてくる様子もなく、車との衝突する危険性は感じられなかった。
- ・学校前の信号のある横断歩道については、学校が目の前ということもあり、信号が点滅していても、飛び出してしまう児童が見受けられた。
- ・指導員のいない細い路地等が、むしろ危険のように思われ、交通安全の啓発をやはり見直すべき。保護者の方々が、忙しいことは重々承知しているが、毎朝、それぞれの家庭で、家の近くから児童が出発する様子を少し見守っていただけると改善されていくのではないか。それぞれの家庭のできる範囲で、家の近くから児童の姿が見えなくなるまで見守りをしている学校もある。
- ・児童自身は、指導員が縮小していることは把握していない様子である。指導員の存在も、交通安全を守ってくれているというよりは、いつも同じ場所に立って、挨拶等をしてくれる人という認識ではないか。
- ・来年度以降、指導員がいなくなってしまうと、再び、道路に押し出してしまうような児童が増えてしまわないかは心配している。

## 議事要旨

- ・毎朝のそれぞれの家庭での見守りについては、やはり、保護者自身の支度等で忙しく、児童よりも先に保護者が家を出ている家庭もあるため、難しいのではないか。保護者への啓発についても、通知文書のような紙ではなく、いつも通っている現場の画像を使った動画等を用いると良いのではないか。こまめに情報発信していくことが、保護者等の意識付けにつながると思う。
- ・今後、登下校する児童の様子について、指導員がいなくなったために危険だと感じられた場合には、教育委員会にご連絡いただき、必要であれば、改めて現場の様子を確認させていただくようにする。
- ・動画等を用いた啓発の方法については、教育委員会としても、情報収集や研究を行っていく。

## 2. その他

### ○若葉台小学校通学路合同点検について（令和5年6月27日実施）

若葉台小学校にて点検を行った箇所について、簡単に教育委員会から説明を行った。

過去に点検を行ったことのある、全4箇所を関係機関と回った。

#### ① 府中道について

交通量が多いため、危険箇所としてあげられた。過去にポストコーンを設置する等、ハード面での対策をし尽くしている状況であった。児童に対しての注意喚起をするとともに、今後予定されている五日市街道等の都市計画の進捗状況に併せて対策を検討していく。

#### ② けやき団地内スクールゾーンについて

けやき団地内に自動車が速度を落とさずに侵入することが多く、危険であった。立川警察署から自動車運転手に対しての安全教育に努めてもらえるように要望し、児童に対しても注意喚起をしていく。

#### ③ 若葉町西通りと立川九中へ抜ける道の交差点について

当該箇所についても交通量が多く、自動車が速度を落とさずに走行することが多く危険であった。停止線の位置の変更や、横断指導線の再塗装の要望等をした。

#### ④ 若葉台小西側T字路について

すずかけ通りから左折して当該箇所に侵入する際に、車が速度を落とさないことが多く、危険であった。立川警察署と道路課に対して、対策の検討を要望した。

- ・点検後の対策については、物理的な対策をすれば、完了する箇所と、物理的な対策をしても、根本での解決にはならず、継続的な対策や確認が必要となる箇所がある。そのため、点検後の対策の評価についても、3年間のサイクルで当該箇所の再点検をするか、しないかで判断をしている。

### ○横断歩道に設置されている黄色い旗と旗入れについて

立川市道路課に対して、市民からのお問い合わせがあった。内容としては、「五日市街道にある二箇所の交差点に設置されている黄色い旗入れが錆びているため、撤去又は交換をしてほしい」とのこと。

## 議事要旨

⇒サポーターズに状況をお伝えして、現地を確認していただくことになった。使われていないようであれば、サポーターズで撤去すること、そして現在も使われているということであれば、交通対策課に取り替えの要望をしていただくことになった。

### 3. 今後の予定

次回は令和6年3月の予定。